

中北同胞生活情報誌

第 79 号

2013 年 5 月 25 日発行

(毎月 25 日発行)

中北 우리 동네

発行：中北同胞生活相談総合センター

購読料：0 円

〒242-0021 大和市中央 2-14-22

TEL 046-261-8403 FAX 046-261-8405

E メール nakakita0715@yahoo.co.jp

ウリハッキョ公開授業

新しい 2013 学年度が始まり、早くも公開授業の時期になりました。

4 月の公開授業は、教育会総会も行われ新しい気持ちでスタートするにふさわしい時期でもあります。

4 月 20 日に神奈川中高、28 日に横浜と西東京第 2 が公開授業を行いました。

下記の写真は西東京第 2 学校での公開授業です。



幼稚班保育の様子



アボジ会総会



教育会総会

教育会総会では、長年の間教育会理事を務められ、昨年は教育会会長、学校建設委員会委員長の重責を担い御苦勞をなされたキム・サンギユ会長が勇退され、新しくリ・ジナ町田支部委員長が教育会会長代行を兼任する事が紹介されました。

そしてオモニ会会長にワン・ミョンスン会長（町田居住）、アボジ会会長にテ・フンス会長（相模大野居住）が就任しました。

「パンチャツ会」、頑張っています！

神奈川の各支部には同胞の子育て支援をする親睦会である「キッズクラブ」が存在します。

子育てをするオンマ達を応援し、子供たちが喜び事をしようという主旨で 1 ヶ月に一度集まって座談会をしたり、遊びに行ったりと多様な活動をしています。



左の写真は月 1 度支部事務所にて行っている「パンチャツカフェ」です。

最近では毎回これほどの人数が集まり活動をしています。やはりオンマ同士の横のつながりが出来るばかりか、ウリハッキョに行った後にも交流を持って子育てを頑張れるというメリットがあります。

ご近所の「ママ友」もありますが、「パンチャツ会」でのママ友の方が絆が深いみたいです！ 支部ではこれからも「パンチャツ会」を応援します。

朝鮮選手、世界卓球大会で金メダル！

130 の国と地域から 800 余名の選手が参加して行われた、第 52 回世界卓球選手権大会(フランス・パリ大会)に混合ダブルスに出場した、共和国のキム・ヒョッポン、キム・ジョン選手が見事優勝し、金メダルの荣誉に輝きました。

予選でギリシャ、ロシア 4 対 0 で圧勝で下し、フランス、日本にも危なげなく勝ちました。

準々決勝で南朝鮮と対戦、4 対 1 で勝ち、準決勝では香港に 4 対 3 で勝ち、決勝戦で再び南朝鮮と対戦し、4 対 2 で勝利し優勝しました。

共和国は今まで 1977 年にパク・ヨンスン選手が世界卓球女子個人で優勝しました。

1991 年に行われた 41 回世界卓球で女子団体のコリアチームが優勝したこともあります。



祝！総聯結成記念日、神奈川県老幹部慰労会

5 月 25 日は総聯結成記念日です。 58 年前に組織を結成するにあたって尽力された老幹部の方々の活躍、努力、苦勞はこれから忘れることなく語り継がねばなりません。

そして、いまだ 70 歳を過ぎてても組織の第一線で御活躍される老幹部の方々もいます。

そういった方々を心を込めて慰勞しました。 5 月 23 日、県本部講堂にて行われました。

初めに総聯結成記念録画講演をみんなで鑑賞しました。 次にリ・ヨンファン本部委員長の挨拶がありました。 本部委員長は挨拶の中で神奈川運動の全盛期を切り開いた 1 世の老幹部達を見習い、21 世紀の新しい全盛期に向けてイルクン達が一丸となって頑張り抜くと決心を披露しました。



そして参加者の為の宴会が行われました。

女盟イルクン達が心を込めて準備してくれた朝鮮料理をいただき



ながら楽しいひと時を過ごす事が出来ました。

老幹部達を慰勞する為、沢山の人が前に出て歌を歌ったり踊ったりしていました。

さすが無から有を創造するオルシン達、元気いっぱいでした。

これからもますます健康で末長く我々の運動を指導して下さいを願ってやみません。

注目記事！ 見えてきた飯島訪朝の正体と安倍首相の残された道

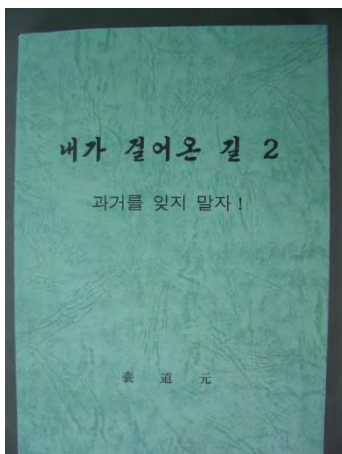
天木 直人 | 外交評論家 2013 年 5 月 19 日 9 時 32 分

どうやら飯島訪朝の正体が見えてきたようだ。

メディアが報じる様々な憶測記事の中でも群を抜いて的確な分析をしていたのがきょう5月19日の朝日新聞の検証記事だ。それを要約するとこういう事になる。もともと対北朝鮮強硬派の安倍首相だが、拉致問題解決への思い入れも強い。しかし、ミサイル発射や核実験を繰り返す北朝鮮への制裁が高まる中では日朝交渉再開の糸口はつかめない。「米国の拉致問題への関心は高くない。核問題が解決されれば置き去りにされかねない。日本が主体的に取り組むしかない」。そう思い定めた安倍首相は、圧力が弱まってでも拉致問題解決を探る対話に踏み出したのだ。しかし賭けは裏目に出た。密かに飯島氏を平壤に送ったのにそれを北朝鮮側が公表し、米韓政府が聞いていない、北朝鮮制裁強化の邪魔をするな、と反発した。北朝鮮側もまた、飯島訪朝を日米韓分断に利用しようとあからさまな宣伝をした。これでは、このまま日朝協議に突き進むわけにはいかない。とたんに安倍政権は「拉致、核、ミサイルの包括的解決が基本的方針」(菅官房長官記者会見)と言わざるを得なくなった。

以上が今度の飯島訪朝の正体であることはほぼ間違いない。そうだとすれば今後の見通しは暗い。飯島訪朝は軽率の極みだったということになる。ただでさえ歴史認識問題などでギクシャクしている米国、韓国との関係を、更に悪化させただけで終ることになる。しかし安倍首相はここでオメオメと引き下がる必要はない。

安倍首相には最強の道が残されているのである。それは何か。実は北朝鮮との国交正常化については、米国や韓国と比べて日本こそ最も有利な立場にある、最短距離に立っている、という現実だ。果たして安倍首相がこの事に気づき、あの小泉首相でさえも出来なかった日朝国交正常化に向かって確実に歩を進めるだろうか。すべては安倍首相に対米自立外交を行なう勇気と覚悟があるかにどうかにかかっている(了)



本の紹介：〈내가 걸어온 길 2〉～과거를 잊지말자～！

中央分会に居住される裴道元顧問（県商工会顧問、県高麗長寿会会長）が本を出版されました。

本は顧問の実体験をもとに過去を忘れず未来に向かって前進しようという主旨ながら関東大震災に関する色々な資料などの内容が含まれている貴重な一冊と言えます。 未来を担う若い世代に読んでもらいたいそうです。

本に関する問い合わせ、購入希望は支部にて受け付けます。

中北支部大衆講演会

朝鮮半島를 둘러싼 情勢展望, 그리고 우리 在日同胞運動의 밝은 展望에 대하여

☆「核戦争」危機を脱出した朝鮮半島、危機の本当の原因は？

☆米高官の訪朝は本当？ 7月に朝米国交正常化？

☆朝・日関係の行方は？ 我々在日の生活、運動はどうなるの？

講師：오규상선생님 (在日朝鮮人歴史研究所 副所長)

日時：2013年 6月 1日(土) 11時～12:30

※11時に始まります。時間厳守でお願いします。

場所：中北支部 事務所 3階

参加費：500円(資料代)

한마디

(ハンマディ＝一言) 大阪朝高ラグビー部が大阪府春季大会でまた優勝した。もう珍しい事ではない。映画「60万回のトライ」も話題になっている。非常に喜ばしい事である。5月の連休中、1本のメールが入ってきた・・・「早稲田の〇〇君、アカクロジャージデビューですね！」早稲田大ラグビー部にとってユニホームのアカクロジャージは夢のまた夢だ。部員数が多いので4年間1度も着れない学生もいる。その中で大阪朝高出身のその子は4年生にして榮譽を自力でつかみ取った！しかもスタメン出場だった。私は嬉しくて知り合いに電話をかけまくった。頑張り！全国の在日コリアンラグーマン！（慶）

2013年6月 中北地域、神奈川県の予定

5月26日(日) 横浜初級学校 運動会

6月1日(土) 支部講演会(11時～ 講師：吳圭祥先生)

6月2日(日) 西東京第2学校 運動会

6月30日(日) 中北青商会主催「第2回タマニカップ」(フットサル大会 西2学校10時～)